

WVA ニュースレター — 2021年11月

WVA 会長からのメッセージ：パトリシア・ターナー

動物愛護は依然として重要な課題



親愛なる獣医師の皆さま

アメリカ獣医師会は、2021年オンライン動物愛護審査・評価コンテストを開催し、8カ国28大学から参加者が集まりました。参加者は、大学生、大学院生、獣医学生、動物看護師、獣医師などで、いずれの参加者も動物愛護について学び、動物愛護を評価するスキルを磨くことに熱心です。このイベントは過去21年間にわたり、世界中で動物愛護に情熱を注ぐ獣医師と学生を結ぶ活動を発展させてきました。

イベントの一環として行われた教育フォーラムの講演者の一人、ブリティッシュコロンビア大学のニーナ・フォン・キーザーリンク博士は、動物愛護が「厄介な問題」であることを参加者に伝えました。動物愛護は、多くの関係者が関わる複雑な問題であり、一つの明白で正しい解決策が存在せず、また常に進化し続けているものです。この種の問題に対処するには、世界中に存在する社会的、政治的、経済的、文化的な組み合わせに受け入れられる、幅広い解決策を生み出す必要があるため、一見すると困難に思えます。今回の国際動物愛護審査会のようなイベントが存在することから、獣医師がこれらの問題に取り組む準備ができていることは明らかです。しかし、動物愛護関連の重大な問題に取り組むためには、適応性のある参加型の学際的なアプローチが必要であると提言している人もいます*。つまり獣医師とその団体が、動物愛護の向上のためにインパクトのある変化をもたらすためには、適切なパートナーを見つけなければならないことを示唆しています。

こうした議論において獣医師の論点を提供するために、WVAの動物愛護戦略フォカスグループでは今年、数点のポジション・ステートメントの草案作成を続けています。草案の中には、「バイオ医薬品及び治療薬生産のための馬の使用」、「食用動物における痛みの認識と管理」、「緊急災害時の動物の処分」、「研究用動物の人的使用」が含まれており、さらに、短頭種の犬に関連する愛護問題についてのファクトシートも作成しています。あなたが住んでいる地域の動物愛護問題を現実的に反映するために、貴獣医師会においてもWVAの草案を検討し、コメントをご提供ください。また、会員の皆さまにおかれましても、WVAが早急に取り上げるべき国際的な動物愛護問題について、トピックを提案していただきたいと思います。

敬具

世界獣医師会 会長 パトリシア・ターナー

*Fernandes J, Blache D, Maloney SK, Martin GB, Venus B, Walker FR, Head B, Tilbrook A : Addressing Animal Welfare through Collaborative Stakeholder Networks, Agriculture, 9, 132 (2019), <https://doi.org/10.3390/agriculture9060132>

WVAは、世界の公益のための獣医師としての役割について、まとまったメッセージを世界に発信するために、皆さまの専門知識と意見を必要としています。WVAの会員及びオブザーバー会員のご意見をお待ちしています。このプロセスから取り残されないようにしてください。

このニュースレターを貴会会員に伝えてください

ご興味のある方は、下記までご連絡ください。

WVA

Avenue de Tervueren 12, 1040 Brussels, Belgium

ウェブサイト：www.worldvet.org 電子メール：secretariat@worldvet.org

